



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名 株式会社日本触媒 上場取引所 東・大  
 コード番号 4114 URL <http://www.shokubai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 全徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 和田 輝久 TEL (06) 6223-9111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満は四捨五入して表示)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	204,383	△15.7	10,684	△59.8	13,241	△51.3	4,420	△74.3
24年3月期第3四半期	242,475	14.3	26,550	21.1	27,196	20.5	17,228	23.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,898百万円(△69.1%) 24年3月期第3四半期 12,629百万円(18.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	21.77	—
24年3月期第3四半期	84.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	338,687	208,452	60.1	1,003.32
24年3月期	356,407	209,070	57.3	1,006.48

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 203,666百万円 24年3月期 204,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
25年3月期	—	11.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日発表の「平成25年3月期業績予想の修正、姫路製造所における爆発・火災事故に係る業績への影響額の見通し及び平成25年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	△15.8	10,000	△67.8	12,500	△62.3	1,000	△95.3	4.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日発表の「平成25年3月期業績予想の修正、姫路製造所における爆発・火災事故に係る業績への影響額の見通し及び平成25年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」及び添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	204,000,000株	24年3月期	204,000,000株
25年3月期3Q	1,008,342株	24年3月期	1,001,175株
25年3月期3Q	202,996,559株	24年3月期3Q	203,004,291株

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の定着や世界経済の減速など厳しい状況のなかで推移しました。

化学工業界におきましては、原料価格高や新興国需要の停滞など、先行きが不透明な状況が続きました。

また、平成24年9月29日に当社姫路製造所において爆発・火災事故が発生しました。このため、関係ご当局からの危険物製造所等一時使用停止命令により、姫路製造所のアクリル酸およびアクリル酸エステル、高吸水性樹脂などの主要製造設備は、現在、操業を停止しております。

## ①全体の状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	242,475	204,383	△38,093	△15.7%	320,704
営業利益	26,550	10,684	△15,866	△59.8%	31,100
経常利益	27,196	13,241	△13,955	△51.3%	33,114
四半期(当期)純利益	17,228	4,420	△12,808	△74.3%	21,257
1株当たり四半期(当期)純利益	84.86円	21.77円	△63.09円	△74.3%	104.71円
ROA(総資産経常利益率)	10.7%	5.1%	—	△5.6ポイント	9.7%
ROE(自己資本当期純利益率)	11.8%	2.9%	—	△8.9ポイント	10.8%
為替(\$、EUR)	\$=¥79.00	\$=¥79.96	¥0.96		\$=¥79.07
	EUR=¥110.63	EUR=¥102.06	¥△8.57		EUR=¥109.01
ナフサ価格	55,200円/kl	55,400円/kl	200円/kl		54,900円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間(以下、当四半期)の売上高は、姫路製造所事故の影響などにより販売数量が大幅に減少し、前年同四半期連結累計期間(以下、前年同四半期)に比べて380億9千3百万円減収(△15.7%)の2,043億8千3百万円となりました。

利益面につきましても、姫路製造所事故の影響などにより、営業利益は前年同四半期に比べて158億6千6百万円減益(△59.8%)の106億8千4百万円となりました。

経常利益は、持分法投資利益は減少したものの、技術料収入の増加や為替差損の減少などの結果、営業外損益は19億1千1百万円の増益となり、前年同四半期に比べて139億5千5百万円減益(△51.3%)の132億4千1百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同四半期に比べて128億8百万円減益(△74.3%)の44億2千万円となりました。

## ②セグメント別の概況

## [基礎化学品事業]

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、姫路製造所事故による生産停止の影響により販売数量が大幅に減少したため、大幅な減収となりました。

酸化エチレンは、販売数量が減少したため、減収となりました。

エチレングリコールは、市況の下落による採算の悪化に伴い、販売数量を減らしたことにより、減収となりました。

高級アルコールは、販売数量が増加したことにより、増収となりました。

エタノールアミンは、原料価格高などにより販売価格を修正しましたが、輸出を中心に販売数量が減少したことにより、減収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業の売上高は、前年同四半期に比べて16.4%減少の867億3千4百万円となりました。

営業利益は、販売・生産数量の大幅な減少や前年同四半期にあった一部製品の市況高騰が沈静化したことなどによるスプレッド縮小により収益性が悪化し、前年同四半期に比べて72.5%減少の32億9千4百万円となりました。

### [機能性化学品事業]

高吸水性樹脂、特殊エステル、無水マレイン酸、洗剤原料用などの水溶性ポリマー、コンクリート混和剤用ポリマー、樹脂改質剤および塗料用樹脂は、姫路製造所事故による生産停止の影響により販売数量が大幅に減少したため、大幅な減収となりました。

エチレンイミン誘導品は、販売価格を修正しましたが、販売数量が減少したため、減収となりました。

電子情報材料は、販売数量は増加したものの、価格が下落したことにより、減収となりました。

粘着加工品は、販売数量が増加し、価格も修正したことにより、増収となりました。

よう素化合物は、販売数量は減少したものの、価格修正などにより増収となりました。

以上の結果、機能性化学品事業の売上高は、前年同四半期に比べて12.9%減少の1,049億3千4百万円となりました。

営業利益は、加工費の低減などに努めたものの、販売・生産数量の大幅な減少や販売価格の下落、円高の影響などの結果、前年同四半期に比べて50.3%減少の67億6千2百万円となりました。

### [環境・触媒事業]

脱硝触媒は、販売数量を伸ばしたことにより、増収となりました。

自動車触媒は、姫路製造所事故による生産停止の影響などにより販売数量が減少し、さらには貴金属価格の下落に伴う販売価格の低下により、大幅な減収となりました。

プロセス触媒、ダイオキシン類分解触媒および燃料電池材料は、販売数量が減少したため、減収となりました。

以上の結果、環境・触媒事業の売上高は、前年同四半期に比べて30.5%減少の127億1千4百万円となりました。

営業利益は、プロセス触媒の販売数量の減少などにより、前年同四半期に比べて30.5%減少の9億6千1百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて177億1千9百万円減少の3,386億8千7百万円となりました。流動資産は、271億5千7百万円減少しました。受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものです。固定資産は、94億3千7百万円増加しました。設備投資により有形固定資産が増加したことなどによるものです。なお、平成24年9月29日に当社姫路製造所において発生しました爆発・火災事故により焼失したたな卸資産及び固定資産の帳簿価額、及び罹災した資産の修繕費等の合計額11億5千3百万円は、保険金が受領できる見込みであるため、火災未決算として流動資産の「その他」に計上しております。

負債は、前連結会計年度末に比べて171億2百万円減少の1,302億3千5百万円となりました。長期借入金の増加があったものの、支払手形及び買掛金や未払法人税等、1年内償還予定の社債が減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて6億1千7百万円減少の2,084億5千2百万円となりました。その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が減少したことなどによるものです。

自己資本比率は、前連結会計年度末の57.3%から60.1%へと2.8ポイント増加しました。なお、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べて3.16円減少の1,003.32円となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、設備投資等の投資活動によるキャッシュ・フローの支出が、営業活動によるキャッシュ・フローの収入及び借入れ等の財務活動によるキャッシュ・フローの収入を上回ったため、前連結会計年度末に比べて38億2百万円減少の470億1千万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間の263億8千5百万円の収入に対

し、177億9千5百万円の収入となりました。売上債権の回収は進捗したものの、仕入債務や税金等調整前四半期純利益が減少したことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間の160億3千6百万円の支出に対し、225億7千万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出が増加したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間の81億5千4百万円の支出に対し、9億7千1百万円の収入となりました。社債の償還による支出があったものの、借入れによる収入が増加したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月29日に当社姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故のため、平成25年3月期通期業績予想につきましては平成24年11月6日公表時点で未定とさせていただいております。

平成24年11月1日以降、関係ご当局より、危険物製造所等一時使用停止命令を解除する旨の通知を数次にわたって頂き、順次稼働を再開しております。しかしながら、アクリル酸およびアクリル酸エステル、高吸水性樹脂などの主要製造設備は未だ当該命令が解除されておらず、操業を停止しております。

そのため、当該事故の影響を合理的に見積ることは困難ですが、稼働再開施設の稼働予測など、一定の前提や現時点で入手可能な情報に基づき、当社グループの通期の業績は、売上高2,700億円、営業利益100億円、経常利益125億円、当期純利益10億円を見込んでおります。

なお、当期業績予想の算定にあたっては、平成25年3月期第4四半期の為替レートを85円/米ドル、110円/ユーロとし、ナフサ価格を60,000円/キロリットルの前提としております。

詳細は、本日発表の「平成25年3月期業績予想の修正、姫路製造所における爆発・火災事故に係る業績への影響額の見通し及び平成25年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ご参考：報告セグメント別通期業績予想

(単位：億円)

基礎化学品		機能性化学品		環境・触媒		合計	
売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
1,150	27	1,370	60	180	13	2,700	100

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	51,764	48,398
受取手形及び売掛金	78,094	52,167
商品及び製品	24,291	21,686
仕掛品	6,761	6,560
原材料及び貯蔵品	12,960	13,046
その他	9,073	13,919
貸倒引当金	△64	△53
流動資産合計	182,879	155,722
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	48,917	52,701
土地	32,271	32,431
その他(純額)	45,586	51,146
減損損失累計額	△4,048	△4,133
有形固定資産合計	122,726	132,145
無形固定資産		
のれん	468	117
その他	2,247	2,158
無形固定資産合計	2,716	2,275
投資その他の資産		
投資有価証券	33,789	32,883
その他	14,456	15,790
貸倒引当金	△158	△129
投資その他の資産合計	48,087	48,545
固定資産合計	173,528	182,965
資産合計	356,407	338,687
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,137	36,936
短期借入金	14,373	14,531
1年内返済予定の長期借入金	9,694	10,164
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払法人税等	7,144	643
賞与引当金	2,991	1,013
その他の引当金	2,656	2,730
その他	10,294	11,843
流動負債合計	105,288	77,860
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	20,224	30,486
退職給付引当金	10,251	10,448
その他	1,573	1,440
固定負債合計	42,048	52,375
負債合計	147,337	130,235

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,038	25,038
資本剰余金	22,083	22,083
利益剰余金	168,441	168,395
自己株式	△890	△896
株主資本合計	214,672	214,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,366	1,046
繰延ヘッジ損益	△2	0
為替換算調整勘定	△11,721	△12,001
その他の包括利益累計額合計	△10,357	△10,954
少数株主持分	4,755	4,787
純資産合計	209,070	208,452
負債純資産合計	356,407	338,687



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	242,475	204,383
売上原価	188,296	167,638
売上総利益	54,180	36,744
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	9,170	7,884
人件費	5,899	5,778
研究開発費	8,325	7,984
その他	4,236	4,414
販売費及び一般管理費合計	27,629	26,060
営業利益	26,550	10,684
営業外収益		
受取利息	66	58
受取配当金	672	795
持分法による投資利益	1,867	1,170
受取技術料	400	1,133
不動産賃貸料	883	818
その他	348	339
営業外収益合計	4,237	4,312
営業外費用		
支払利息	576	506
為替差損	1,343	523
その他	1,672	727
営業外費用合計	3,591	1,756
経常利益	27,196	13,241
特別利益		
受取保険金	383	—
特別利益合計	383	—
特別損失		
爆発火災事故に係る損失	—	5,198
関係会社株式評価損	—	264
減損損失	280	89
投資有価証券評価損	—	50
特別損失合計	280	5,601
税金等調整前四半期純利益	27,299	7,640
法人税、住民税及び事業税	8,518	1,661
法人税等調整額	1,264	1,480
法人税等合計	9,783	3,141
少数株主損益調整前四半期純利益	17,516	4,499
少数株主利益	288	79
四半期純利益	17,228	4,420

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	17,516	4,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,774	△320
繰延ヘッジ損益	△2	2
為替換算調整勘定	△1,515	△628
持分法適用会社に対する持分相当額	△595	346
その他の包括利益合計	△4,887	△601
四半期包括利益	12,629	3,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,456	3,823
少数株主に係る四半期包括利益	173	75

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	27,299	7,640
減価償却費	12,446	11,216
受取保険金	△383	—
関係会社株式評価損	—	264
減損損失	280	89
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	50
受取利息及び受取配当金	△739	△852
支払利息	576	506
持分法による投資損益 (△は益)	△1,867	△1,170
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,298	25,903
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,135	2,699
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,388	△16,242
その他	764	△3,950
小計	36,330	26,153
利息及び配当金の受取額	1,798	2,619
利息の支払額	△490	△425
保険金の受取額	503	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△11,756	△10,551
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,385	17,795
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△15,168	△20,839
投資有価証券の売却による収入	186	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	182	—
貸付けによる支出	—	△1,164
その他	△1,236	△567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,036	△22,570
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△118	△217
長期借入れによる収入	578	16,076
長期借入金の返済による支出	△3,872	△5,339
社債の償還による支出	—	△5,000
配当金の支払額	△4,669	△4,466
少数株主への配当金の支払額	△26	△44
自己株式の取得による支出	△6	△6
その他	△41	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,154	971
現金及び現金同等物に係る換算差額	△958	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,238	△3,802
現金及び現金同等物の期首残高	39,174	50,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,412	47,010

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒	計		
売上高						
外部顧客への売上高	103,705	120,474	18,297	242,475	—	242,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,959	1,173	1,619	29,750	△29,750	—
計	130,664	121,646	19,915	272,225	△29,750	242,475
セグメント利益	11,972	13,597	1,383	26,952	△402	26,550

(注) 1 セグメント利益の調整額△402百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒		
減損損失	—	—	—	280	280

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒	計		
売上高						
外部顧客への売上高	86,734	104,934	12,714	204,383	—	204,383
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,760	992	1,574	21,326	△21,326	—
計	105,494	105,926	14,288	225,708	△21,326	204,383
セグメント利益	3,294	6,762	961	11,016	△332	10,684

(注) 1 セグメント利益の調整額△332百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒		
減損損失	—	—	—	89	89

(参考情報)

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	44,897	27,487	22,885	14,267	109,536
II 連結売上高(百万円)					242,475
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.6	11.3	9.4	5.9	45.2

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	39,978	27,351	15,396	9,374	92,099
II 連結売上高(百万円)					204,383
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.6	13.4	7.5	4.6	45.1

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域  
 (1) アジア ……………東アジア及び東南アジア諸国  
 (2) 欧州 ……………ヨーロッパ諸国  
 (3) 北米 ……………北アメリカ諸国  
 (4) その他の地域 ……………アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計金額であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。